

恵庭岳 (Co950m まで) ポロピナイコース 山行記録

実施日 2025(令和7)年4月5日(土)

参加者 U美、O内、O田、K藤、S山、N沼(CL)、M浪、Y樫 8名

行程 7:00 岡志別公園→(高速利用)→8:20 駐車場→8:40 登山開始→12:00Co950m→12:35 下山開始→12:50 昼食 13:10→14:40 駐車場

概要

当日は快晴そして無風状態。絶好な登山日和でしたが…。

登山届のボックスには、今年1月から5パーティーの入山記録がありました。人気低迷コースなのか、あまり使われていないようです。

駐車場より Co500m 間は、河原的な区間を進む、所々に目印あり。Co700m までは、一見進めそうもないような地形をジグザクに進み、その後は、小沢を横切ったりしながら高度を稼ぐ。Co950m までは急登となった。頼りになるのは、なんといってもGPSだね。



慎重に 腰が引けてます



オットト 見たな

トレースはない。途中標識(ピンクテープ)は残置されていたが、見つけにくい箇所もあった。そんなおり86歳の目(千里眼)はすぐ標識を覓つける特技を発揮し、不安が解消できました。

雪は深く、思い通りに進まない。坂部に、アンモナイト状の雪塊を発見。これは雪が転がってできたものであり、雪崩の原因となる。クワバラ。

12:00Co950m に到着。目標は見晴らし台であったが、本日はここまでとする。アイゼンを装着し、見晴らしの良い所にたどり着く

べく 30m ほど登る。

そこからは眼下に支笏湖、頂上の岩峰を観ることが出来、一応みな満足。

下山は、足元に気を付けつつ下山。雪が緩んできたのか、突然埋まる。片足が『ズボッ』と埋まる、次は腰まで埋まる。まるで『モグラたたき』のようにどこで埋まるか見当がつかない。埋まっても、助ける人はなく、切羽詰まった顔もなく、皆笑顔。Co500m からはスノーシューを装着すべきでありました。

皆様、ご協力ありがとうございました。



頂上 岩峰



腰がコシが 歳には…